

令和 7 年 8 月教育委員会会議（定例会）会議録

1 日 時 令和 7 年 8 月 2 1 日（木）午前 1 0 時 0 0 分～午前 1 1 時 1 0 分

2 場 所 市役所 3 階 全員協議会室

3 出席者〔教育長〕岩間 健一

〔委 員〕宮本陽子(教育長職務代理者)、北野大、村山こず恵、平塚俊夫

〔事務局〕池田淳教育総務部長、中田利明学校教育部長、吉川誠学校教育
部次長、稲田里織文化財保護担当参事兼文化財保護課長、
中村まさみ所沢図書館担当参事兼所沢図書館長、伊東真吾学
校教育担当参事兼学校教育課長、大庭真紀子教育センター担
当参事兼教育センター所長兼視聴覚センター所長、川島一禎
教育総務課長、市村浩昭教育施設課長、奥井祥三社会教育課
長、波多野健一スポーツ振興課長、刈谷和哉学校教育課主幹
兼健やか輝き支援室長、岩田健太郎学校教育課主幹、佐藤篤
教育センター主幹兼教育デジタル推進室長、高鍋英彦教育セ
ンター主幹兼教育センター副所長、加藤法祥教育センター主
幹兼教育センター教育相談室長、豊村俊弘教育総務課主査、
後藤毅彦保健給食課主査

〔書 記〕田畑貴史教育総務課主査、皆川博幸教育総務課主査

4 前回会議録の承認

5 会議の傍聴者 1 名

6 開 会 本日の議案は、議案第 1 2 号から議案第 1 4 号の 3 件。

なお、議案第 1 4 号「県費負担教職員の人事に関する内申に
ついて」は人事に関する審議のため、地方教育行政の組織及
び運営に関する法律第 1 4 条第 7 項に基づき、非公開とした
い旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開で審議さ
れることに決定した。

※議事の進行上、非公開の議案は、報告事項の後に行った。

7 議 題

○議案第12号 令和7年度所沢市教育委員会の事務事業に関する点検評価報告書 について

資料に則り、川島教育総務課長から以下のとおり説明があった。

はじめに、点検評価報告書（素案）の基本的な構成については、7月の教育委員会会議にお示ししたものと同様である。

前回の教育委員会会議において、教育委員の皆様から頂戴したご指摘やご意見、事務局による修正を踏まえて、A4横長の点検評価報告書（素案）修正箇所一覧のとおり、わかりやすい表記に修正した。

ここでは教育委員の皆様からのご指摘を中心に、修正箇所を報告する。

1点目は、7ページの学識経験者の意見「小中学校給食費補助事業」の記述について、給食に携わる方への感謝、食べ物の大切さを育んでいくように修正した。

2点目は、13ページの学識経験者の意見「目標10歴史文化の継承」に地元の人の風土愛が高まるように追記した。

3点目は、15ページ「学習支援員配置事業」の記述について、SSRに配置するために支援員を増員したことが分かるように一部修正した。

4点目は、15ページ「学力向上支援講師配置事業」の記述について、『県費負担』の文言が分かりにくいため削除した。

5点目は、65ページ「令和6年度教育委員会会議の開催状況の⑨その他」の記述について、所沢第2幼稚園閉園式を加筆した。

そのほか、所管課において必要な修正をしている。

なお、今後については、本案の議決後、来たる8月26日（火）開催の政策会議において各部局等へ報告し、9月1日（月）開会予定の令和7年第4回定例会議（9月市議会）に提出する。

また、所沢市のホームページにおいて市民の方に公表する。

以下質疑

（宮本委員）

7ページの学識経験者からの意見、小中学校給食費補助事業について修正後の文章を確認しました。「食べることの楽しさや食べ物の大切さを育んでいくことが重要である」と分かりやすく丁寧に書いていただいたことに感謝申し上げます。

※岩間教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

○議案第13号 令和8年度使用特別支援学級用教科用図書の採択について

資料に則り、伊東学校教育担当参事から以下のとおり説明があった。

「所沢市における教科用図書採択基本方針」に基づき、令和8年度使用特別支援学級用教科用図書に関して、市内荒幡小学校、北小学校の2校から、別紙のとおり「選定理由書」が提出された。

特別支援学級で使用する教科用図書については、学校教育法附則第9条の規定により、文部科学大臣による検定済教科書以外の「一般図書」を使用することができることとなっている。また、この「一般図書」については、特別支援学級に在籍する児童生徒の障害の状況及び発達の段階に適合した教科用図書を、毎年度採択することができることとなっている。

今回2校から提出された「選定理由書」をふまえ、教科用図書の採択について議決をお願いしたい。

なお、この2校以外については、「一般図書」利用の希望がなかったため、文部科学大臣による検定済教科書を使用することとなる。

以下質疑

（平塚委員）

使用希望がない学校が多いですが、希望なしの理由・根拠で共通していることはありますか。

（伊東学校教育担当参事）

少し、前提となるお話をさせていただきます。特別支援学級では、障害のある児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育が行われます。

その際、学習については、まずは、その子の当該学年（小4なら小4、中2なら中2）における学習指導要領に準拠した学習を行うことが原則となりますが、同時に、特別支援学級においては、その子の障害の状態や程度、能力や理解度に応じて、下の学年（小4の子に小2）の内容を取り扱ったり、特別支援学校の内容（作業学習等）を取り扱ったりしてもよいとされています。

教科書の選定については、保護者ともよく共通理解を図ることが大切ですが、まずは当該学年の検定済教科書を使用することを考え、次に文部科学省の著作教科書

（特別支援学校で使用されているもの）や下学年の検定済教科書の使用、そして、必要と判断された場合に使用することができるのが「一般図書」と捉えていただければと思います。

ご質問の、他の学校で一般図書を使用しないことに関しては、多くの学校では当該学年の教科書あるいは下学年の教科書を使用しています。そのうえで教科書を使いながら個々のニーズに応じたものを個別に準備する観点が大事になるため、そのようにしながら各学校で取組を進めています。

（北野委員）

実際に児童生徒と接している先生方が必要に応じて選定しており、選定理由も妥当なため良いと思います。現場で実際に児童生徒と接している先生の意見を最大限に重視したいです。

（宮本委員）

私も各学校からいただいた希望を尊重したいと思います。興味をもって学んではいいです。去年はもう1校から希望がありましたが、今回は希望なしになっていること、また、過去に急な廃版があり支給ができないことがありましたが、今年度の見込みではそのようなことは無いと思ってよろしいでしょうか。

（伊東学校教育担当参事）

1つ目の質問に関しては、児童生徒の入れ替わりや毎年の保護者との協議で、前年度は一般図書を使用しても今年度は教科書で勉強する場合があります。廃版については一般図書のリストがあり、そのリストから選択していると確実に翌年度支給されるため、原則はそちらから選ぶことになっています。数年前にリスト以外から選んだことで廃版が生じたため、それ以降は基本リストから選び、リスト以外から選ぶ場合は当該校が出版社に確認したうえで進めていく流れになっているため、今回は大丈夫だと思います。

（平塚委員）

学校では校長を中心に特別支援学級の関係者が相談員、スクールカウンセラー含めて情報交換や協議をして教科書の使用について決定したものと思うため、意見を尊重したいと思います。そのうえで実際に使用希望を提出した2校が一般図書を使用してどのような授業を展開するのか、具体的に活用した研修会があれば、希望していない他校にも見ていただき勉強する機会にしていいただければと思います。特別

支援教育は障害の程度や特性に応じて一人一人に対して個別の教育課程が作られ、その子にあった教育が進められるべきだと思います。今までも工夫して努力してきたと思いますが、これからも教科書だけでなく、効果的な活用について工夫していただきたいと思います。

（伊東学校教育担当参事）

お話しいただいた研修会については数年前に当時一般図書を使用していた北小学校で授業研究会の折に、「本校ではこういった一般図書を使用している」「使用するためにはこのようなことが必要」といったことを市内の他の特別支援学級の先生に紹介していただいたことがありました。機会を見て再度そのようなことに取り組んでいきたいと思います。また、教科書で教えるという観点は特別支援学級だけでなく通常の学級でも必要な考え方であると思います。学習指導要領に基づき教科書を基本に子どもたちのニーズに応じた工夫がなされるように教育委員会としても機会をとらえて伝えたいと思います。

（岩間教育長）

数年前の教育委員会会議でも確認があったかと思いますが、希望する小学校の情報は市内の小学校に共有されているのでしょうか。

（伊東学校教育担当参事）

教育委員会会議でこのようになったという伝え方ではありませんが、特別支援学級等設置校連絡協議会や市内の支援学級の先生が集まる様々な機会に、こういった動きがあることを市教委から情報提供しています。

（岩間教育長）

市内の学校の状況はお互い知っていたほうが良いと思います。使用の可否に関わらず、可能性や選択の余地があることをすべての担当者が理解したうえで教育活動に臨まれることが大切だと思うため、引き続きお願いしたいと思います。

（村山委員）

特別支援教育において、新しい良い教材が世の中には出回っており、2校でも同じような教材を選んでいきます。これは今までの漢字学習でもこっちのほうがいろいろな子に合わせられるといった理由で選定されていると思います。ただ、過去に出版されているものもあり、もしかしたら今回希望を出していない学校で最近活用されていない場合もあるかもしれないため、お話にあったように、これをこのように

活用しているといったことを経験の浅い職員を含めて共通認識を深める場を作っていたかと良いと感じました。

(伊東学校教育担当参事)

お話をいただいたとおり、新しい教材が出ています。一般図書の中にも特別支援の観点で活用できるものがたくさんあると感じています。先ほど申し上げた、特別支援学級等設置校連絡協議会もそうですが、今年度から学校教育課内に特別支援教育アドバイザーが配置されています。改めて、今いただいた視点で市内に取組を広げていきたいと思います。

※岩間教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

8 報告事項

○所沢市教育委員会後援等名義使用許可について（教育総務課）

○所沢市教育委員会の8月から11月までの主な行事予定について（教育総務課）

○北野公園市民プールの利用状況について（スポーツ振興課）

○所沢市スイミングフェスティバルの開催について（スポーツ振興課）

○2025ところざわアスレチックフェスティバルの開催について（スポーツ振興課）

○第36回所沢シティマラソン大会の開催について（スポーツ振興課）

○所沢図書館公式SNS開設について（所沢図書館）

○令和7年度「ところんのびのび塾」算数基礎学力向上プロジェクトについて

(学校教育課)

以下、質疑

(北野委員)

ところんのびのび塾について、先月開催された埼玉縣市町村教育委員会教育委員研究協議会の3つの分科会の中から「学力向上」に参加し、ところんのびのび塾の紹介をしてきました。学んだ児童も喜び、教えた学生もメリットがあるため、参考にしてほしいと分科会でアピールしてきました。私はとても素晴らしい企画だと思っています。

(宮本委員)

私も参加し他の地域の方にお話しさせていただき、素晴らしいといったお言葉をいただきました。第2BASEに1日だけ参加させていただきましたが、休み時間

も問題を解いている児童もいて、意欲的でエンジンがかかったら楽しくずっと取り組むのだと目の当たりにできました。ぜひ継続していただきたいと思います。

(岩間教育長)

私も何か所か様子を伺いに行きました。いろいろな学校から集まり、一つの課題について学習するため、暖かな中にも凜とした感じがあり、集中してやっていました。受講した小学生が、中学生になったら自分が教える立場になりたいというのは持続可能な形ができつつあると思うため、とても良いと思います。退職された校長先生もいらっしゃり、生き生きとやっていました。将来教育関係の職に就きたい学生も参加しており、良い経験になったのではないかと感じました。

(中田学校教育部長)

今年度変更した部分として、保護者の送迎を昨年度は必須としていましたが、仕事で送り迎えができないといった声もあり、今年度はその部分について軽減しました。安全面については保護者の方の責任でお願いする形で実施しましたが、大きな事故はありませんでした。445名と先ほど申し上げましたが、1会場40名を定員として11会場で開催したため、満員の応募があったことを報告します。

(宮本委員)

トコロんのびのび塾について、参加したボランティアには「参加賞」や、大学生については将来につながるようなものを差し上げているのでしょうか。

(伊東学校教育担当参事)

申し出をいただいた方にはボランティア証明書を発行しています。

(宮本委員)

市民プールについて、落雷の事故がありすでに復旧したと聞いています。特に何もなかったということですが、説明していただきたいです。またEnglish Summer Campが今年も1日開催されたと思いますが、実際どうだったのか伺いたいです。

(波多野スポーツ振興課長)

市民プールの落雷についてご心配をおかけし申し訳ないと感じています。私もすぐに現場に向かい、実際に確認をしたところ塩素を入れる装置が落雷により故障していましたが、公園担当と連絡を取り当日中に復旧・動作確認を行い正常に使用していただける状況になったため、現在は全く問題ありません。

(大庭教育センター所長)

E n g l i s h S u m m e r C a m p について、午前は小学校、午後は中学校で開催し、当日キャンセルもありましたが、約40名ずつに参加していただきました。はじめは緊張感が漂う雰囲気がありましたが、すぐにAETと打ち解けて、コミュニケーションを図っており、とても好評でした。

9 議 題

●議案第14号 県費負担教職員の人事に関する内申について【非公開】

《削除》

※岩間教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、可決された。

10 その他

○学校給食費の公会計化について

○令和7年度全国学力・学習状況調査結果の公表について

○今後の日程

- ・教育委員会会議9月定例会：9月25日（木）
- ・教育委員会会議10月定例会：10月30日（木）
- ・教育委員会会議11月定例会：11月20日（木）

11 閉 会 午前11時10分